

学 協 会 記 事

日 本 金 属 学 会 セ ミ ナ ー

電 子 顕 微 鏡 像 の 解 釈 と そ の 応 用

協 賛 日 本 鉄 鋼 協 会 ほ か 15 学 協 会

日 時 42 年 5 月 19 日 (金), 29 日 (土) 9:00~16:00

会 場 大 阪 府 商 工 会 館 7 階 講 堂 (大 阪 府 東 区 南 本 町 5 丁 目 16 (271) 0031)

聴 講 料 (テ キ ス ト 代 を 含 む)

会 員 (維 持 会 員 会 社 の 社 員 を 含 む)	4000 円
非 会 員	6000 円
学 生 会 員 (大 学 院 学 生 を 含 む)	1400 円
学 生 非 会 員	2000 円

(協 賛 学 協 会 の 会 員 は 会 員 聴 講 料 と し ま す)

定 員 300 名

申 込 締 切 5 月 10 日

申 込 要 領 別 紙 申 込 書 各 欄 記 入 の 上 聴 講 料 を そ え, (現 金 書 留, 為 替, 振 替 仙 台 5592 の い ず れ で も よ い) 下 記 宛 お 申 込 込 み 下 さ い. 到 着 次 第 聴 講 券 を お 送 り し ま す.

申 込 先 仙 台 市 大 町 3 丁 目 165 番 地 (東 活 ビ ル)
日 本 金 属 学 会 電 話 (23)3685・(25)3098

◎ な お 東 京 地 区 に お い て 今 秋 さ ら に 同 一 内 容 で 再 度 開 催 い た し ま す.

日 程

第 1 日 5 月 19 日

電 子 顕 微 鏡 の ABC 一 分 解 能, コ ン ト ラ ス ト, 像 の 明 る さ
各 種 電 顕 像 の コ ン ト ラ ス ト

名 大 上 田 良 二 君
京 都 織 大 橋 本 初 次 郎 君

第 2 日 5 月 20 日

金 属 学 へ の 応 用 (I)
金 属 学 へ の 応 用 (I)

東 北 大 幸 田 成 康 君
金 材 技 研 藤 田 広 志 君

日 本 金 属 学 会 セ ミ ナ ー

X 線, 電 子 線 お よ び 中 性 子 線 の 回 折 と そ の 応 用

協 賛 日 本 鉄 鋼 協 会 ほ か 15 学 協 会

日 時 42 年 6 月 6 日 (金), 10 日 (土) 9:30~17:15

会 場 日 本 化 学 会 講 堂 (東 京 都 千 代 田 区 神 田 駿 河 台 1 の 5)

聴 講 料 (テ キ ス ト 代 を 含 む)

会 員 (維 持 員 会 社 の 社 員 を 含 む)	4000 円
非 会 員	6000 円
学 生 会 員 (大 学 院 学 生 を 含 む)	1400 円
学 生 非 会 員	2000 円

(協 賛 学 協 会 の 会 員 は 会 員 聴 講 料 と し ま す)

定 員 100 名

(た だ し 定 員 に 達 し 次 第 締 切 り ま す)

申 込 締 切 5 月 25 日

申 込 要 領 別 紙 申 込 書 各 欄 記 入 の 上 聴 講 料 を そ え, (現 金 書 留, 為 替, 振 替 仙 台 5592 の い ず れ で も よ い) 下 記 宛 お 申 込 込 み 下 さ い. 到 着 次 第 聴 講 券 を お 送 り し ま す.

申 込 先 仙 台 市 大 町 3 丁 目 165 番 地 (東 活 ビ ル)
日 本 金 属 学 会 電 話 (23)3685・(25)3098

◎ な お 大 阪 地 区 に お い て 今 秋 さ ら に 同 一 内 容 で 再 度 開 催 い た し ま す.

日 程

第 1 日 6 月 9 日

X 線 の 散 乱 と 回 折
電 子 回 折 の 基 礎
中 性 子 回 折 と そ の 応 用

東 大 高 良 和 武 君
東 京 工 大 長 倉 繁 磨 君
東 北 大 平 林 真 君

第 2 日 6 月 10 日

格 子 欠 陥 に よ る 回 折 効 果
X 線 粉 末 図 形 の 解 析
電 子 回 折 の 応 用

広 島 大 小 村 幸 友 君
北 大 佐 藤 進 一 君
東 北 大 渡 辺 伝 次 郎 君

第11回材料研究連合講演会講演募集

- 共 催** 日本学術会議材料研究連絡委員会, 日本鉄鋼協会ほか 21 学協会
幹事学会 土木学会, 日本化学会, 日本機械学会, 日本材料学会
開催日 昭和42年9月8日(金), 9日(土)
会場 東京都内
講演申込 1. 所属学会をつうじて申し込むこと.
 2. 講演内容はすでに発表されたものでもよいが, 最近の研究に属するものが望ましい. 研究の内容は材料の諸物性, 諸性質の測定および試験ならびに材料の適切な使用に関する応用研究を包含する.
 3. 講演時間約 20 分 (討論を含む)
 4. 申込用紙は B 5 判とし, 次の事項を必ず記載すること.
 a) 講演題目, b) 梗概約 200 字, c) 講演部門名, d) 講演ならびに連名者の氏名, 勤務先, 通信先, 学会員資格, 年令, e) 講演題目, 氏名, 勤務先には英文を付記すること, f) スライド使用の有無, g) 欧文論文集へ投稿希望の有無
- 講演部門**
- I. Micro-structure of materials (材料の微視的構造)
 - II. Mechanical properties and behavior of materials (材料の力学的性質と挙動)
 - III. Physicals properties of materials (材料の物理的性質)
 - IV. Chemical properties of materials (材料の化学的性質)
 - V. Strength of structures (構造物強度)
 - VI. Working and processing of materials (材料の加工と処理)
 - VII. Special problems (その他)
- 申込締切日** 昭和42年6月20日(火)
前刷原稿締切日 昭和42年7月20日(木)
 (規定の原稿用紙に図, 表, 写真含めて2枚以内)

第 19 回塑性加工シンポジウム

— 鋼 の 冷 間 鍛 造 —

- 主 催** 日本塑性加工学会
期 日 昭和 42 年 5 月 11 日(木), 12 日(金)
場 所 私学会館 (東京都千代田区九段北24-2-25)

日 程

第1日 5月11日 (10:00~16:30)

- | | | | |
|-------------------------|-------|----|-----|
| 1. 冷間鍛造の基礎研究 | 機 械 試 | 高橋 | 裕男君 |
| 2. 冷間鍛造の材料とその試験法 | 神 戸 | 襄川 | 康一君 |
| 討 論 | | | |
| 3. 冷間鍛造における摩擦と潤滑 | 阪 大 | 佐賀 | 二郎君 |
| 4. 冷間鍛造用金型の強度について | 大阪市大 | 平井 | 恒夫君 |
| 5. ボルト・ナット生産における冷間鍛造の応用 | 相模工大 | 益田 | 亮君 |
| 6. 特殊形状冷間鍛造品と工具 | 中京ダイス | 海老 | 正人君 |
| 討 論 | | | |

第2日 5月12日 (10:00~12:00)

- | | | | |
|---------------------|-------|----|-----|
| 1. 自動車工業における冷間鍛造の応用 | トヨタ | 楠 | 兼敬君 |
| 2. 自転車工業における冷間鍛造の応用 | 自転車技研 | 高木 | 六弥君 |
| 討 論 | | | |

耐熱金属材料特別講演会

(学振第 123 委員会 10 周年記念)

主 催 日本学術振興会 協賛：日本鉄鋼協会ほか 8 学協会
 日 時 昭和 42 年 5 月 26 日 (金) 9:30~16:30
 場 所 日本化学会講堂 (東京都千代田区神田駿河台1-5)
 講 演 耐熱金属材料の最近の進歩 名 大 武田 修三君
 耐熱金属材料の組織と強度 東 工 大 田中 良平君
 金属材料の高温腐食 東 大 梶山 正孝君
 耐熱鋼 住友中研 三好 栄次君
 超耐熱合金 日 特 西 義澈君
 キスト代 500円 (聴講無料)

建築物の外装および内装用金属材料の防食と
保守手入に関するシンポジウム

主 催 日本金属腐食会議
 日 時 昭和42年 4 月27日 (木) 13:00~17:00
 場 所 金属材料技術研究所 管理庁舎 3 階講堂
 (東京都目黒区中目黒2-3-12 Tel 712-3181)

講 演
 1. 建築における金属の腐食とその対策 日本建築学会 山 田 水 城君
 2. 建築の施工における金属腐食の問題点 大林組 村 上 忠 直君
 3. アルミニウム材料について 日軽金綜研 中 山 孝 廉君
 4. 鋼材について 八幡製鉄 渡 辺 正 介君
 5. ステンレス鋼について 日本冶金工業 佐 藤 主 計君
 6. 銅について 古河電工 森 沢 正 人君
 討 論

昭和 42 年度第 14 回腐食防食討論会

期 日 昭和42年10月25日(水)~27日(金)
 場 所 神奈川県箱根, 湯本, 県立箱根観光会館
 主 題 (1) 金属の表面構造と腐食
 (2) 鋼構造物の防食
 但し一般講演は広く腐食防食と関連ある題目で討論の対象となるものを含みます。
 申込締切日 昭和42年 6 月30日
 (題目, 発表者氏名, 勤務先, 所在地明記のうえ 400 字程度の概要を添えて)
 原稿締切日 昭和42年 8 月31日
 原稿: 4 枚 (図表含んで 5000 字), 時間: 講演 15 分, 討論 15 分
 懇 親 会 昭和42年10月26日 (木) 討論会終了後 場所: 同所
 会 費 (1)参加登録費 1000円, (2)要旨集 1300 円 (当日 1500円), (3)懇親会費 1500円
 申 込 先 東京都目黒区中目黒 2-3-12
 金属材料技術研究所 腐食防食研究部気付
 第14回腐食防食討論会実行委員会 Tel 912-3181